

○名張市内の黒田地区で引堤事業のハード整備を進めている一方、避難等のソフト対策も重要であり、水害や土砂災害に備えて、いつ・どのように避難するかを話し合う場として 12月13日(日)に、名張地区の住民の皆さまを対象に「みんなで逃げよう(MiNi)ワークショップ」を開催しました。

○第1回は地域の災害リスクを知ること、個人の避難行動を考えることをテーマに参加者の皆さまにマイ防災マップとマイ・タイムラインを作成していただきました。

ワークショップの目的

- ◆自分の安全を自分で確保する方法を学び自助の意識を高める。
 - ◆地域で支えあう約束づくり。 ◆緊急時に率先避難する防災リーダーを増やす。
- 【第1回テーマ】地域の災害リスクを確認し、個人の避難行動を考える。(全2回)

～開催概要～

- 【日時】：12月13日(日) 13時30分～15時30分
- 【場所】：名張産業振興センターASPIA 1階 アスピアI・II
- 【実施内容】：名張市 みんなで逃げよう (MiNi) ワークショップ
- 【参加者】：36名(名張地区住民)

大阪、名張、
東京をリモート
で結んで開催



新型コロナ対策として、ワークショップをリモート形式で開催



現場スタッフは、マスク、フェイスガード、手袋を着用して飛沫拡散防止と接触を回避

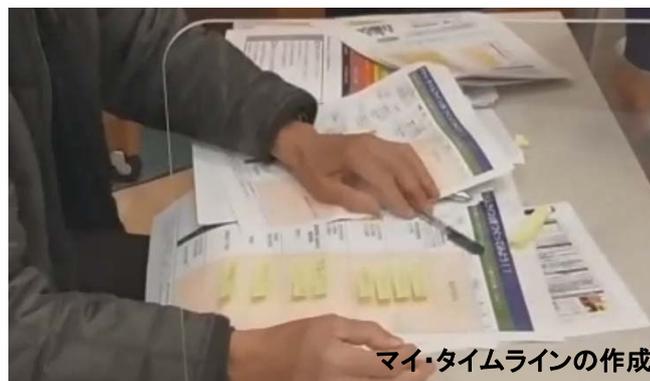
会場の様子は、カメラ映像を用いて東京、大阪の出席者と共有

【マイ・タイムライン作成結果】

- ・「台風情報確認」、「食材の買い出し」、「防風対策」、「家族にライン」、「避難可能な服装への着替え」、「ガス、電気、戸締りの確認」、「地域の人を避難所に連れて行く」、「近くの集合住宅の4階に避難」等の防災行動が抽出されました。

【参加者の意見】

- ・南町、朝日町で第二期の河川改修を行うことも踏まえて、危機意識を持ちながらこのような勉強会を開いていただきありがとうございました。

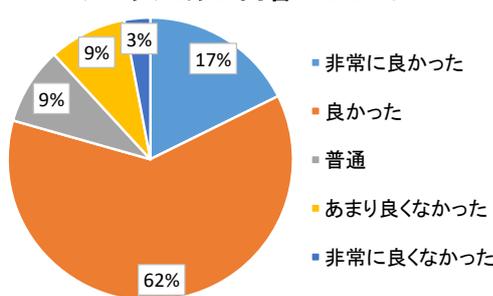


マイ・タイムラインの作成

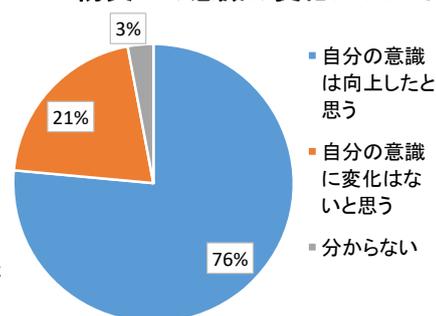
【アンケート結果】

- ・今回の資料を町内の方に配布ができれば意識を高めることができ、自助に繋がるのではないかと思います。
- ・改めて自分が住んでいる場所を再確認できた。
- ・マイタイムラインを想定することが良かった。
- ・防災意識がより高まった。
- ・情報の入手方法が解った。

ワークショップ内容について



防災への意識の変化について



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 調査課
 〒518-0723 三重県名張市木屋町812-1 (TEL) 0595-63-1611

人々の暮らしを守り 自然を守り 川とともに生きる
木津川上流河川事務所

